

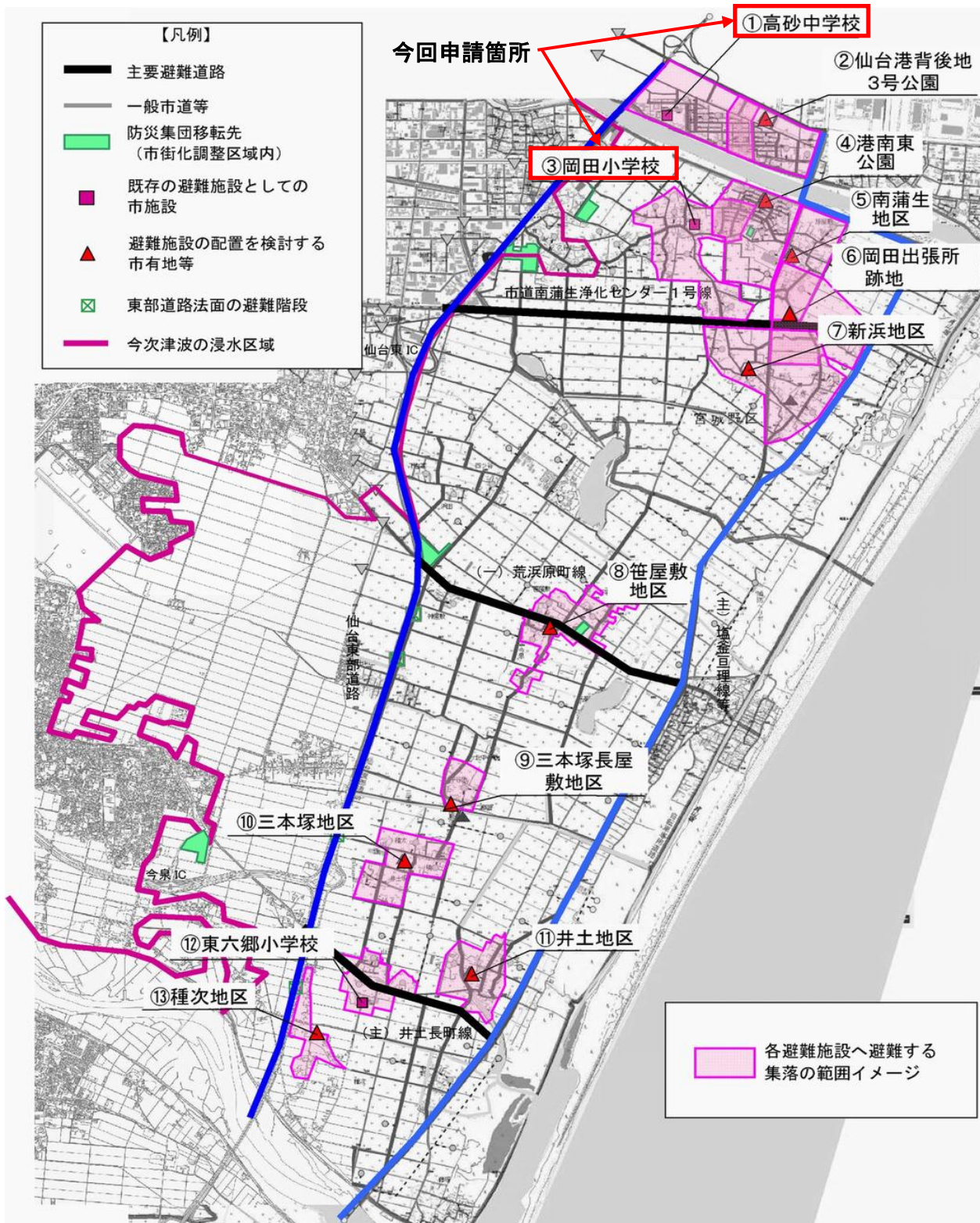
参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18																								
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業																								
細要素事業名	津波避難施設整備事業																								
全体事業費	1,778,955 (千円)																								
<p>本市における津波対策は、減災の視点を意識し、海岸・河川堤防や道路のかさ上げ、避難施設や避難道路と土地利用の見直し(防災集団移転)や津波からの円滑で確実な避難のための取り組みなどを複層的に組み合わせた、多重防御による総合的な対策である。</p> <p>本事業は円滑な避難のための施設整備を行うものであり、防災集団移転事業と連携して市民の命と暮らしを守り、津波で被災した本市東部地域の復興まちづくりに相乗効果を加えるものである。</p> <p>対象とする地域は、近くに高台がなく、避難ビルに指定できる建物も限られている。また、車での避難は渋滞等の危険性があるため、基本は徒歩避難とし、徒歩で避難できる範囲(500~900mを設定)内に以下の津波避難施設を整備する。</p> <p>工事費 (事業費) (25年度(今回申請分))</p> <ul style="list-style-type: none"> ・津波避難階段整備に係る新築工事 27,958千円 ①高砂中学校(津波避難階段) 13,979千円(工事費) ②仙台港背後地3号公園(避難タワー) (今回申請なし) ③岡田小学校(津波避難階段) 13,979千円(工事費) ④港南東公園(避難タワー) (今回申請なし) ⑤南蒲生地区(避難タワー) (今回申請なし) ⑥岡田出張所跡地(消防分団施設併設) (今回申請なし) ⑦新浜地区(避難タワー) (今回申請なし) ⑧笹屋敷地区(消防分団施設併設) (今回申請なし) ⑨三本塚長屋敷地区(避難タワー) (今回申請なし) ⑩三本塚地区(消防分団施設併設) (今回申請なし) ⑪井土地区(避難タワー) (今回申請なし) ⑫東六郷小学校(津波避難階段) (今回申請なし) ⑬種次地区(消防分団施設併設) (今回申請なし) <p><参考></p> <table border="0"> <tr> <td>H25年度</td> <td>用地測量費等</td> <td>43,400千円</td> <td>(H25.3.22申請分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>調査設計費、用地費</td> <td>161,762千円</td> <td>(H25.7.23申請分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費</td> <td>27,958千円</td> <td>(今回申請分)</td> </tr> <tr> <td></td> <td>工事費・標識整備</td> <td>322,138千円</td> <td>(今後追加申請分)</td> </tr> <tr> <td>H26年度</td> <td>工事費・備蓄品整備・標識整備</td> <td>1,196,617千円</td> <td></td> </tr> <tr> <td>H27年度</td> <td>備蓄品整備・標識整備</td> <td>27,080千円</td> <td></td> </tr> </table>		H25年度	用地測量費等	43,400千円	(H25.3.22申請分)		調査設計費、用地費	161,762千円	(H25.7.23申請分)		工事費	27,958千円	(今回申請分)		工事費・標識整備	322,138千円	(今後追加申請分)	H26年度	工事費・備蓄品整備・標識整備	1,196,617千円		H27年度	備蓄品整備・標識整備	27,080千円	
H25年度	用地測量費等	43,400千円	(H25.3.22申請分)																						
	調査設計費、用地費	161,762千円	(H25.7.23申請分)																						
	工事費	27,958千円	(今回申請分)																						
	工事費・標識整備	322,138千円	(今後追加申請分)																						
H26年度	工事費・備蓄品整備・標識整備	1,196,617千円																							
H27年度	備蓄品整備・標識整備	27,080千円																							

- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

津波避難施設整備箇所図



参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	①(仮称)高砂中学校津波避難階段整備事業
全体事業費	18,094(千円)

早期整備の観点から、既存の市施設を津波避難施設として活用する。仙台市立高砂中学校においては、災害時の円滑な避難を支援するため、高さ約11mの屋上までの外階段を設置する。このことにより、夜間等で学校が施錠されている場合でも、地域の方が学校の開錠を待たずに高所へ避難することができる。

工事費(事業費)(H25年度)

- ・(仮称)高砂中学校津波避難階段整備に係る新築工事 13,979千円(工事請負費)
- 工事請負費(本体工事、非常照明・防犯対策等工事、工事監理)(民間)

<参考>

H25年度 設計費	2,700千円(H25.3.22付申請分)
工事費	13,979千円(今回申請分)
標識整備	1,415千円(今後追加申請分)



- ※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。
- ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。
- ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 18
要綱上の事業名称	(28) 防災拠点施設整備事業
細要素事業名	③(仮称)岡田小学校津波避難階段整備事業
全体事業費	18,094 (千円)

早期整備の観点から、既存の市施設を津波避難施設として活用する。仙台市立岡田小学校においては、災害時の円滑な避難を支援するため、高さ約11mの屋上までの外階段を設置する。このことにより、夜間等で学校が施錠されている場合でも、地域の方が学校の開錠を待たずに高所へ避難することができる。

工事費 (事業費) (H25年度)

- ・(仮称)岡田小学校津波避難階段整備に係る新築工事 13,979千円(工事請負費)
工事請負費(本体工事、非常照明・防犯対策等工事、工事監理)(民間)

<参考>

H25年度	設計費	2,700千円(H25.3.22付申請分)
	工事費	13,979千円(今回申請分)
	標識整備	1,415千円(今後追加申請分)



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 22
要綱上の事業名称	(20) 防災行政無線整備(事業費)
細要素事業名	仙台市津波情報伝達システム整備事業
全体事業費	15,698(千円)

当該工事は、防災集団移転先として整備を行う雑子袋地区、荒井東地区の防災・減災に資するため、防災行政無線(固定系)を用いて津波警報等や避難情報等を、サイレンや音声等で迅速に伝達する津波情報伝達システムの整備を行うものである。

工事費(事業費)(25年度)
 ・電気通信設備工事(2基) 15,698千円(民間)



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 3

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 23
要綱上の事業名称	(5) 移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
細要素事業名	荒浜小学校校舎地震・津波影響調査
全体事業費	25,000 (千円)
<p>事業概要</p> <p>本市東部地域については、東部地域移転跡地土地利用等検討事業（その2）において、七北田川以南の移転促進区域を中心とした地域の土地利用の検討を行っており、その中で、被災した荒浜小学校校舎建物を、津波防災に関する教育・啓発のための展示施設、津波の際の一時避難施設などとして活用するための検討も行っている。検討にあたり、校舎建物の残存耐震性能の確認が必要であるが、津波により被災した建物であることから、通常の耐震診断調査に加え、地震動や津波の衝撃、海水浸漬等による下部構造や建築物躯体内部への影響の調査・評価を行う。</p> <p>調査費（事業費）（25年度） 荒浜小学校校舎地震・津波影響調査 25,000千円（民間）（見積による） 調査項目：○耐震診断（構造寸法・部材断面調査、コンクリート強度調査等） ○被災度区分判定調査（全体傾斜角度測定、沈下量測定、柱・耐力壁の損傷度調査等） ○津波影響調査（コンクリート塩分濃度調査、鉄筋の発錆度調査、建物の常時微動測定） 調査対象：RC造2棟（S54年建設、S59年建設（増築） 延床面積計約3,100㎡） 調査期間：H25.11～H26.3（予定）</p>	

※ この様式は、原則として、参考様式第 3 0 及び参考様式第 3 3 の別添 2 に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3

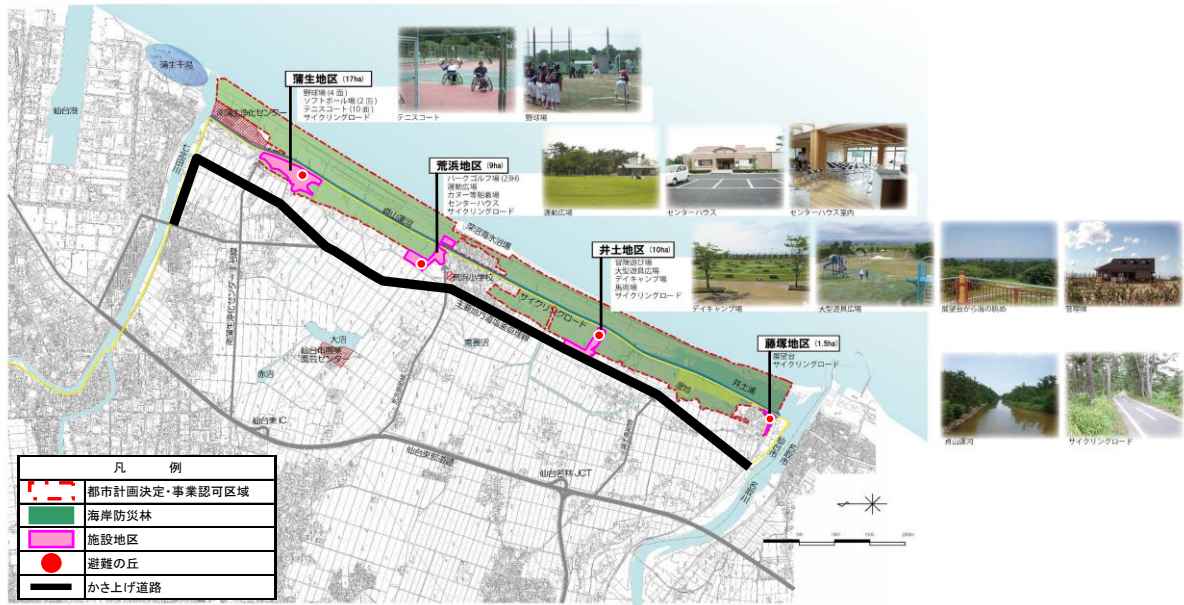
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

事業番号	★ D 23 - 2 - 24
要綱上の事業名称	(5) 移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
細要素事業名	海岸公園（避難の丘）基本設計業務委託
全体事業費	20,000（千円）

事業概要

本市東部地域の災害危険区域のうち七北田川以南の区域については、今年度、東部地域移転跡地土地利用等検討事業(その2)において、移転促進区域を中心として土地利用の検討を行っている。また、災害危険区域内にある海岸公園については、防災の視点や自然環境に配慮しながら、スポーツ施設やレクリエーション施設の再整備(災害復旧)により、市民の健康づくりや多様な交流を創出することとして、基本計画を策定している。この海岸公園のうち、スポーツ施設やレクリエーション施設があり、移転促進区域と近接する4地区について、移転跡地への有効活用に向けた土地利用の検討にあわせて、周辺地域の一体的な土地利用を考慮した避難施設(避難の丘)の基本設計を行う。

調査費(25年度)
 ・海岸公園(避難の丘)基本設計業務 20,000千円



※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。